

# 令和7年度 地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所 研究成果発表会 開催要領

## 1 目的

農林総合研究所の研究成果の中から、現場ニーズが高く、波及効果の高いものを広くPRし、生産現場への普及促進を図る。

## 2 日時

令和8年2月16日（月）13:00～15:30（12:30～ 受付）

## 3 場所

青森県総合社会教育センター大研修室及び第1研修室（青森市荒川藤戸119-7）

## 4 内容

（1）あいさつ（13:00～13:05）

（2）成果発表（13:05～15:00）大研修室

① 水稻品種育成の歴史 ～稲品種はこんなに進化した～

水稻品種開発部 研究管理員 森山 茂治

② 水稻のペースト2段施肥体系に適する施肥位置別の窒素施肥割合

作物部 研究員 及川 聡子

③ 有機質資材の肥効見える化アプリを使った水稻の減化学肥料栽培

土壌環境部 研究管理員 谷川 法聖

④ 大豆の難防除雑草ツユクサに対する畦間株間処理での防除体系

スマート農業推進室 主任研究員 千葉 祐太

⑤ 夏秋トマトの高温対策技術

花き・園芸部 主任研究員 信平 華寿

⑥ ねぎ、たまねぎのオオムギ間作によるネギアザミウマ密度抑制効果

病害虫管理部 総括研究管理員 木村 勇司

（3）ポスターセッション（15:00～15:30）第1研修室

以下の研究成果をまとめたポスターの前で担当者が内容を説明します

① 近年の高温条件下における水稻移植栽培の移植晩限

② 水稻育苗用ロックウールマットの生育評価

③ 「青天ナビ」を活用した施肥管理

④ 農業用ドローンによる水稻除草剤（豆つぶ剤）の省力的散布方法

⑤ 米粉に向く高アミロース米新品種「あおもりっこ」の特性

⑥ いもち病に強い酒米新品種「華吹雪 BL」「華想い BL」の特性

⑦ 田んぼアート向けライム色鑑賞用稲「青系観 236 号」の紹介

⑧ にんにくのさび病に対する3つの薬剤システムを組み合わせた効率的防除法

⑨ イチゴ「よつぼし」の当年種子苗に由来するランナー苗の採苗時期と収量性

⑩ アルストロメリア越冬時の加温温度と生育・開花及びコスト低減

※ ポスターセッション会場では、米粉用新品種「あおもりっこ」を使った蒸しパンの試食とインスタントコーヒー等を準備いたします。

## 5 参集範囲

農業者、農業関係団体、市町村、県関係課、各農林水産事務所、病害虫防除所等

## 6 出席申込み

別紙「出席申込書」により、令和8年2月6日（金）までにメールまたはFAXで申込みください。

## 【問合せ先】

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所 企画経営担当 須藤

TEL：0172-52-4346 FAX：0172-40-4161 e-mail:kenji\_suto@aomori-itc.or.jp